

津田ファミリーのイベントのお手伝いをしました！ (2024.7.15.)

令和6年7月15日(日)、佐倉ハーモニーホールにて、「津田初・仙・梅のファミリーストーリー」が開催されました。

このイベントの主催者は、津田仙のひ孫にあたる津田守さんです。偶然お知り合いになった関係で、一里塚として全面的にこのイベントをお手伝いすることになりました。

当日は、津田梅子の肖像画が描かれた新五千円札の発行を記念して、津田ファミリーが歩んだ近代日本と日米 関係を中心に、6人の講師の皆さんによる貴重な講演が行われました。



津田初・仙・梅のファミリーストーリー



ハーモニーホール内



興味深いお話を聞きました

当日は、1階ロビーにて、津田仙ゆかりの飲食物の販売や、2階にて時代衣装の試着などが行われました。

一里塚は、「仙ゆかりの野菜を使ったサンドイッチ」、「津田梅子のお札パン」、「仙の賑わいメンチカツ」の販売と2階において時代衣装の試着をはじめ、会場整理や誘導、舞台進行などを担当しました。

また、佐倉市民カレッジ28期生有志の皆さんや、普連土学園の学生さんも応援スタッフとして頑張ってくれました。



一里塚による販売コーナー



小川園さんも出店されました



2階で時代衣装の試着をお手伝い

津田梅子は、新5千円札の顔になったこともあり、世の中に知られるようになりましたが、梅子を育てた初や仙、そして津田家のファミリーの日米関係に与えた功績については知られておらず、今回のイベントの意義は大きなものがありました。

私達一里塚も、そのお手伝いをできたことを誇りに思います。

以上